

令和7年度 第1回 総合支所連絡会議 要旨

日時 : 令和7年4月18日(金)

午前9時25分～午前10時

場所 : 庁議室

【挨拶】(市長)

高齢化に伴う人口減少や担い手不足などの様々な課題、これらに直面する中、地域町民の方々と行政が一体となって課題解決に向けた取組を進めることが、これまで以上に求められております。総合支所の皆様には、市民の声を直接伺い、地域の実情を的確に把握しながら、日々業務に邁進し改善に努めていただいておりますが、今後もこうした取組を大切に、より良いまちづくりに向けた協力体制の強化を図ってまいりたいと考えております。本連絡会議を通じて総合支所と本庁とが各地域の状況や課題を共有し、解決に向けた具体的な方策を議論していくことが、重要となりますので、互いに知恵を出し合いながら、より良い地域づくりに向けて引き続き連携を深めながら取り組んでまいりましょう。本日はよろしくお願い申し上げます。

【協議事項】(要旨)

(1) 総合支所連絡会議執行部会で取り扱った課題の対応経過について

- ・資料1は、総合支所連絡会議執行部会で取り扱った課題の対応経過についてまとめたもの。
- ・進捗状況として、①の未検討から⑤の実施済みまで5段階で整理している。
- ・全19件の案件があり、括弧書きの数値は前回(令和6年10月時点)の数値である。
- ・現時点の状況は、②の対応検討中であった7件のうち、2件が対策協議中に、③の対策協議中であった6件のうち、2件が完了に、4件が対策実施中にそれぞれ移行している。また、④の対策実施中であった5件のうち1件が完了に移行しており、順調に対応が進められている状況である。
- ・実施済(完了)とした案件は朱書きしている次の3件である。
 - ① 雄勝の「旧大須小学校への夜間ヘリポートの整備」は、令和6年度に整備が完了し、今後、テスト飛行を経て運用が開始される予定である。
 - ② 河南の「道路・水路の補修」は、各総合支所における「財産管理等に係る直営作業の実施状況について」と内容が重複していることから、同一案件として整理したもの。
 - ③ 全総合支所共通の「各総合支所における財産管理等に係る直営作業の実施」は、共助、公助に棲み分けをし、実施をしていくこととしたほか、作業に必要な機器については、各総合支所間で融通し合い、効率的に進めていく。補修等の業務委託分については、予算に不足が生じた場合は、各総合支所予算の総合支所対策事業費の共有を図るなど、今後の対応方針がまとまったので完了としたもの。
- ・対策実施中に移行したものは次の5件である。
 - ① 河南の「広淵地区都市計画区域内の土水路改良整備」は、河南地区小規模宅地開発対策事業として実施計画に位置付け、今年度から予算化し実施される。
 - ② 牡鹿の「金華山の観光客数の拡大と日本遺産認定に係る環境整備」は、金華山航路定期運航支援事業として、実施計画に位置づけ、今年度から予算化し実施される。
 - ③ 桃生の「桃生総合支所庁舎の維持管理」は、桃生総合支所庁舎の維持管理について、空調設備等の中央監視盤、LED化など、今年度から予算化し実施される。

- ④ 河北の「石巻市河北亀ヶ森公園（石巻市農村公園）の維持管理」は、森林組合と連携を図り、森林組合の新人作業員のトレーニングフィールドとして除草するなど、いろいろと工夫をして取り組んでいる。
- ⑤ 牡鹿の「給分漁港における漁港施設整備」は、船揚げ場に梯子を6か所増設し、干潮時の対応として、梯子4か所の延伸をするもので、今年度末の完了を目指しているもの。
- ・資料1の2ページ目以降については、各総合支所の案件それぞれの対応経過についてであり、進捗した又は変更したものについては朱書きしている。

（２）総合支所の抱える課題、対応経過について（地域課題）

- ・資料2は、各総合支所において、各行政委員を回っていただきながら、地域課題を整理し、その対応経過についてまとめたもの。
- ・現在、取り扱っている案件は29件であり、進捗状況欄のとおり。括弧書きの数値は前回（令和6年10月時点）の数値である。なお、前回まで未検討だった牡鹿地区の案件は、今回から対策協議中に移行し、未検討案件は無くなったもの。
- ・前回の会議から事業化に向けて協議が進められた案件又は完了した案件は10件であり、そのうち、河北、雄勝、北上でそれぞれ1件ずつ、計3件が完了となった。対策協議中・実施中についても件数が増えたことから、全体的に前進している状況である。
- ・実施済（完了）とした案件は朱書きしている次の3件である。
 - ① 河北の「河北地区住民バス協力金について」は、住民バス運行協議会において、世帯負担金を500円とすることで了承され、令和7年度から乗り合いタクシーの運行を開始しているもの。
 - ② 雄勝の「公民館事業への男性参加者が少ない」は、令和6年度に公民館事業としてパークゴルフ大会、陶芸教室を開催した結果、男性参加者が増加し解決が図られたもの。
 - ③ 北上の「災害復興住宅団地内の法面の除草について」は、資料1-No19の「各総合支所における財産管理等に係る直営作業の実施」と同様の案件として、各総合支所における財産管理等に係る体制、直営作業の対応方針が整理されたことから、完了としたもの。
- ・対策実施中に移行したものは次の3件である。
 - ① 雄勝の「地域で中心となる人材を育成する」は、昨年度5月に100年会議を設立し、若者の意見の吸い上げに取り組んでいる。
 - ② 河南の「広瀬地区の土側溝・市街化調整区域の整備」は、資料1-No3に包含される内容なので、次回会議に向けて整理する。
 - ③ 牡鹿の「公共交通について」は、市民要望に合わせて、随時、市民バスのダイヤの見直しを行っている。金華山航路の増便については、予算化し、今年度から進められる。
- ・資料2の3ページ目以降については、各総合支所の案件それぞれの対応経過についてであり、進捗した又は変更したものについては朱書きしている。

【質疑等】（要旨）

【佐藤河北総合支所地域振興課長】

- ・河北では、資料1-No7の「旧東亜電子（普通財産）の建物老朽化」について、施設の解体は、実施計画に計上されたことから、今年度に解体計画、来年度に解体する予定である。解体に当たり、現状では、当該施設内に総量の3割程度の書類が残っているので、各部においては、計画的に搬出されたい。

- ・資料1-No18の「地域防災計画」について、今後、「危機対策課」、「学校安全推進課」と協議していく。施設の災害時に備えたハード面の整備、避難場運営など、具体的な内容はこれから詰めていくこととなる。自助共助に向けた取組の整理をし、河北でも体制整備をしていきたい。これについては、河北だけではなく、全庁的な課題であることから、関係部、各総合支所と共有し進めたいと考えているので、よろしくお願いしたい。

【鹿野雄勝総合支所長】

- ・雄勝では、資料1-No2「旧大須小学校への夜間ヘリポートの整備」について、建設部のバックアップを受け今年3月に完成している。運用に向けては、県の防災航空隊によるテスト飛行が終了次第、夜間ヘリポートとして県に登録してからとなる。テスト飛行については、県との日程調整の中で、大船渡の山火事があつたりと難航しているが、調整でき次第、登録することとしている。
- ・資料1-No8「漁港内ソーラー式照明灯」について、今後産業部と連携を密にし、進めていく。

【鈴木河南総合支所長】

- ・河南では、資料1-No3「広渚地区都市計画区域内の土水路改良整備」について、河南地区の小規模宅地開発対策事業費として、実施計画に計上し今年度から進めていく。震災後、沿岸部から移転された新たな居住者が多く、住環境の整備や利便性を確保していく。特に、居住地に隣接する水路の側溝の整備については、改修の要望が多くあり、河南総合支所としても重要な案件と認識していることから、遅延の無いよう進めていく。
- ・資料1-No13(No19に包含)「道路・水路の補修」について、総合支所間での予算や機械の融通により、解決したところである。今後も、建設部との協議も含め、情報共有しながら進めてまいりたい。

【渋谷桃生総合支所長】

- ・桃生では、資料2-No1(8ページ)「はねこ踊り保存会」について、桃生地域まちづくり委員会から活用例として、郷土芸能の保存・展示をする場所として、中津山第1・第2小学校の案が出されていたが、先日、保存会からは、場所としては使用したいが、管理は難しいとの意見があり、また、現在、学校開放等々の教育事業でも使用されているので、今後、教育委員会とも協議をしながら、丁寧に進めてまいりたい。

【佐々木北上総合支所長】

- ・北上では、資料1-No5「神割崎自然公園トイレ改修及び障がい者に対応した駐車スペースの整備」について、トイレの改修工事は、今年度予算に計上されたことから実施していく。安全柵の改修工事は、引き続き担当課と協議し進めてまいりたい。
- ・資料1-No10「女川地区から「にっこり団地」までの道路新設」について、市の単独予算では実施困難であることから、補助事業の活用について、県担当課と協議し「津波避難対策緊急事業」として調書を提出したところであり、事業採択を目指している。

【阿部牡鹿総合支所地域振興課長】

- ・牡鹿では、資料1-No6の「金華山の観光客数の拡大と日本遺産認定に係る環境整備」について、これまで定期運行が日曜と祝日に限られていたところである。今年は、12年に1度の巳歳御縁年大祭もあることから客足は伸びており、4月は金曜日と月曜日、5月は火曜日と木曜

日に運行する便について、市の支援対象とすることで進めている。今後も状況に合わせ支援していく。また、金華山神社の石の鳥居が日本遺産への登録・認定を受けたことに伴い、そこからの展望について木々が障害となっていることを踏まえ、令和6年度に金華山を一望できる範囲を調査している。今年度は山林所有者への立木補償、環境省へ伐採許可申請を行い、令和8年度に伐採する予定である。まずは航路事業の方を円滑に進めてまいりたい。

- ・資料1-No16の「網地島地区における訪問介護サービス（ヘルパー）の確保について」について、離島の方から介護サービスの公平性等の意見もあり、対応の一つとして、軽度生活援助事業活用し進めてまいりたい。

【阿部総務部長】

- ・資料1-No12河北の「石巻市河北亀ヶ森公園（石巻市農村公園）の維持管理」については、森林組合と協議をして、ボランティアを兼ね新人作業員のトレーニングフィールドとして場所を提供することによって草刈を行う事例もあり、こうした工夫により解決する方法もありますので参考にしていきたい。

【質疑等】（要旨）

- ・無し。

【協議事項】（要旨）

（3）今後の連絡会議及び執行部会の予定について

- ・資料3は、今年度の日程案を示したものであり、執行部会は10回、連絡会議は2回の開催を予定している。
- ・連絡会議に報告する案件がある際の執行部会は、行政経営課が幹事を行い、それ以外の執行部会の幹事は、各総合支所の持ち回りとする。
- ・第2回連絡会議は9月2日を予定しているが、第3回定例会前に実施することとしている。来年度予算要求に向けて整理していきたい。よって、執行部会の3回目あたりまでに、要求する案件の整理を行う必要がある。

【質疑等】（要旨）

【渡邊副市長】

- ・以下、3点について努めていただきたい。
 - ① 総合支所においては、市長指示でもあるように、早い時期に行政委員訪問をし、関係性の構築に努められたい。
 - ② 来庁者に対する挨拶、声掛けを徹底されたい。特に、窓口来庁者に対しては積極的に職員自ら接し、必要な案内を心掛けるよう、周知徹底されたい。
 - ③ 本庁の各部長においては、各総合支所の課題について、情報共有をするのはもちろんのこと、解決に向けて、より踏み込んだ連携協力をされたい。
- 以上、引き続きお願いする。

【その他】（要旨）

- ・特になし

出席者：齋藤市長、渡邊副市長、工藤副市長、宍戸教育長、阿部総務部長、高橋危機管理部長、岡復興企画部長、五十嵐市民生活部長、佐藤保健福祉部長、中村産業部長、今野建設部長、鈴木病院局事務部長、鈴木会計管理者、富澤教育委員会事務局長、小菅危機管理部危機管理監、阿部総務部次長、佐藤河北総合支所地域振興課長、鹿野雄勝総合支所長、鈴木河南総合支所長、渋谷桃生総合支所長、佐々木北上総合支所長、阿部牡鹿総合支所地域振興課長、千葉秘書広報課長、千葉行政経営課長、高橋行政経営課長補佐、高橋行政経営課行政経営係長、佐藤行政経営課主任主事、齋藤行政経営課主事

以 上